



2021年5月7日

各 位

会 社 名 三菱商事株式会社
代表者名 代表取締役 社長 垣内 威彦
(コード:8058、東証第1部)
問合せ先 広報部 報道チームリーダー
岡本 卓馬(03-3210-2171)

通期連結業績と前期実績との差異および通期個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期通期連結業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2021年3月期通期個別業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績と前期実績との差異

	収益	税引前 利益	当期利益	親会社の所 有者に帰属 する当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前 期 実 績 (A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2020年3月期	14,779,734	648,864	592,151	535,353	348.50
今回発表業績(B)	12,884,521	253,527	132,241	172,550	116.86
2021年3月期					
増 減 額 (B - A)	▲1,895,213	▲395,337	▲459,910	▲362,803	▲231.64
増 減 率 (%)	▲12.82%	▲60.93%	▲77.67%	▲67.77%	▲66.47%

2. 2021年3月期 通期個別業績と前期実績との差異

	収益	経常利益	当期純利益
前 期 実 績 (A)	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,737,893	300,203	364,663
今回発表業績(B)	1,437,004	417,871	393,351
2021年3月期			
増 減 額 (B - A)	▲300,889	117,668	28,688
増 減 率 (%)	▲17.31%	39.20%	7.87%

3. 差異が生じた理由

(2021年3月期 通期連結業績と前期実績との差異)

当社の2021年3月期通期連結業績は、石油事業における取引数量の減少の影響などにより、収益は前期実績を下回る結果となりました。また、ローソン宛てのれん及び無形資産の減損損失などにより、税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は前期実績を下回る結果となりました。

(2021年3月期 通期個別業績と前期実績との差異)

当社の2021年3月期通期個別業績は、石油化学事業における取引数量の減少の影響などにより、収益は前期実績を下回る結果となりました。一方、前年度に計上した投資有価証券評価損の反動などにより、経常利益及び当期純利益は前期実績を上回る結果となりました。

以 上